

## 新刊案内



としょかんへ  
ぴよん!ぴよん!ぴよん!  
作/アニー・シルヴェストロ



あたらしいおうちに  
ひっこしたけれど...  
作/マルタ・アルテス

知ってるつもり 無知の科学 -- スティーブン・スローマン  
自分のことだけ考える。----- 堀江貴文  
辺境の怪書、歴史の驚書、ハードボイルド読書合戦  
----- 高野秀行、清水克行  
学生のための法律ハンドブック -- 近江幸治、弘中惇一郎

動物たちのすごいワザを物理で解く  
----- マティン・ドラニ、リズ・カローガー  
カンタン!かぎ針編み子供のサマーハット -- 朝日新聞出版  
車いす犬ラッキー 捨てられた命と生きる -- 小林照幸  
シヨスタコーヴィチ 引き裂かれた栄光 --- 亀山郁夫



## 「親しみやすい 芸術家たち」

芸術分野の本というと難しそう、敷居が高そうなイメージがありますが、親しみやすく入門にぴったりな本も多くあります。今回は西洋画家をやさしく紹介する本を選びました。

杉全美帆子「イラストで読む奇想の画家たち」。いわゆるさくなく、奇人、変人エピソードばかりのカラヴァッジョ。虚言癖というより、夢と現実がごっちゃになるルソー。おでこで釘が打ち込めると言われたほどの石頭のゴヤ。独自の世界観を打ち立てた奇才たちの伝説が、豊富なイラストとともに語られます。

山田五郎「知識ゼロからの西洋絵画困った巨匠たち対決」。作品を完成させないレオナルドと、完成させ過ぎのミケランジェロ。同時代に生きた二人は、当然仲が悪かったそうです。さまざまな時代の二人の巨匠を比較しながら、画家の人間性に迫ります。素顔が分れば、さらに絵画鑑賞を楽しめます。

キャサリン・イングラム「僕はダリ」。『芸術家たちの素顔』シリーズです。興味がある画家がいるけど、長い伝記を読むのは難しいかも、という方におすすめです。洗練された文章で、端的に芸術家たちの人生が語られています。イラストと文章の配置デザインが美しく、視覚的にも楽しむことができます。

市図書館では芸術史、芸術論、芸術家の伝記など、芸術分野の資料を多く収集しています。初心者の方から楽しめますので、ぜひ利用ください。

## 7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	開館時間 火~金曜日 午前10時~午後7時 土・日曜日、祝日 午前10時~午後5時
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

## お知らせ

課題図書の出借期間は7月1日から8月31日です。多くの方が利用できるよう利用冊数は1人1冊、返却期限は1週間で、予約はできません。ご了承ください。